

審査 ピックアップ 議案 第44号

菊川市一般会計補正予算（第1号）

令和7年度の事業を行うにあたり、当初の予算に過不足が生じたものなどについて、その理由などを確認し、課題や問題点などについても議論しました。

❶ 道路災害防止対策事業で額田川上線（川上）兼用護岸改修工事、東447号線（丹野）法面復旧工事の内容の詳細と地元への説明は。

❷ 額田川上線兼用護岸改修工事の施工箇所は川上地内の長堀橋東側。工事内容は、江川左岸の兼用護岸の沈下が進行しているためブロック積みを実施するもので、ブロック積み高さ約3m、施工延長約13mとなる。東447号線法面復旧工事は施工箇所が丹野地内で、丹野池の南付近から布引原に上っていく道路。昨年6月の降雨により谷側法面の一部が崩壊したため、今後

崩壊が拡大して道路の通行に支障が生じないように法面の対策を実施するもので、補強盛土工法で高さ3mから5m程度、施工延長は約15mとなる。地元への説明については、額田川上線と東447号線ともに、施工業者決定後、工事内容や施工期間などを示した回覧文書を作成し、自治会や関係者に周知を図るとともに、併せて施工現場においても工事期間や交通規制などをお知らせする予告看板を設置して通行する方々にも周知を図っていく。

〈執行部回答後の議員意見〉

道路工事の周知については、予定箇所への予告看板設置、広報等での周知がなされているが、今後も事前周知をしっかりと行ってほしい。

法面の復旧工事のタイミングは難しいと思うが、総合的な判断をして二次災害が発生しないようにしてほしい。



❸ 保育事業費（保育支援）、

民営化前のおおぞら認定こども園におけるICT推進化事業はどの程度進んでいたのか。また、今回のICT化の内容は。



〈執行部回答後の議員意見〉

保育施設のICT整備に関して、今回おおぞら認定こども園の補正予算が計上されたが、全体的に業務改善や負担軽減が進めばよいと思った。

❹ 民営化前のおおぞら認定こども園では、保護者への一斉連絡ができるシステムのみ導入していた。民営化後のおおぞら認定こども園では、保育計画や保育記録の作成、保護者との連絡、登降園の管理といったものを電子化する複合的なシステムの導入と併せて、パソコンやタブレットの端末を購入する予定である。